

第4章 都市基盤・交通の分野									
第1節 良好な市街地の整備									
事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
災害に強いまちづくりの推進(再掲6章1節) [災害に強いまちづくり計画の策定(再掲6章1節)]	総務局 危機管理室		大規模な災害の発生による被害を最小限にとどめるため、災害に強い都市環境の整備などを柱とした、災害に強いまちづくり計画を策定します。また、計画の実施に必要な場合は、震災予防のまちづくり計画など個別計画を策定します。	構想・検討	策定	庁内関係課との調整を行い、今後の方向性を検討しました。 今後は、大地震の発生や大雨が降った場合などでも被害を可能な限り少なくするために、災害に強い都市環境の整備、災害に強い防災体制の整備、災害に強い市民活動の推進の3つの柱を基本として、あらゆる災害の発生に対応する具体的な施策の実施計画を分りやすくまとめた「災害に強いまちづくり計画」を策定します。		95 災害に強いまちづくり計画を策定します。	
災害に強いまちづくりの推進(再掲6章1節) [市有建築物安全安心診断事業の推進(再掲6章1節)]	建設局 建築総務課		市有建築物の耐震診断・経年劣化診断を実施し、改修・改善工事等を行うことにより、市民が安心して利用できる施設の維持管理を推進します。	検討	推進	庁内検討会議の設置に向けて、市有建築物の把握、診断・調査項目の抽出をするため、検討を開始しました。		101 市有建築物の安全安心診断事業を推進します。	
まちづくり団体支援・育成事業	都市局 市街地整備課		市民の自主的なまちづくり活動を支援するため、まちづくり専門家の派遣やまちづくり支援補助金の交付、まちづくりセミナーの開催などを行います。	推進	推進	まちづくり専門家を17回派遣し、まちづくりセミナーを3日間開催しました。また、18団体に対して、まちづくり支援補助金を交付しました。		-	
まちづくりへの市民参加の推進	都市局 都市総務課		個性的で魅力ある街並み形成を推進するため、まちづくり広報誌の発行やまちづくりフォーラムを実施し、まちづくりに対する市民参加を進めます。	推進	推進	まちづくり広報誌「korekara」を2回(各15,000部)を発行しました。市民との情報共有方策について検討を行い、広報誌づくりに市民意見などを反映させるための読者モニターの募集を開始しました。		-	
地区計画等推進事業	都市局 都市計画課		計画的なまちづくりを推進し、市街地の良好な環境を形成するため、制度の普及・啓発を図り、市民と連携して地区計画等を策定し、地区の特性に応じた土地利用の規制・誘導を行います。	地区計画の 決定地区数 36	50	地区計画に係る啓発・相談を行いました。地区計画の都市計画決定については、新規4地区・変更2地区の決定告示を行いました。また、新規5地区の説明会等を行い、建築物等の高さ制限などを盛り込んだ住民発意による地区計画(2地区)について、都市計画決定手続きを進めました。 既決定の地区計画(40地区)について、地区ごとの計画書及び計画図の閲覧ができるよう、市のホームページを充実しました。		28 地区計画制度の活用により用途・高さ規制を強化します。	

「進捗状況」欄について  
計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。  
は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、  
は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画  
～マニフェスト工程表～の内容です。

第4章 都市基盤・交通の分野									
第1節 良好な市街地の整備									
事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度末 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
福祉のまちづくりの推進(再掲2章1節)	保健福祉局 福祉総務課	政策局 企画調整課	だれもが住みよい福祉のまちづくり条例に基づき、公共施設、交通関連施設などのバリアフリー化を推進します。また、ユニバーサルデザインの基本的考え方による取り組みに向けた推進指針の検討を進めます。	推進	推進	福祉のまちづくり推進協議会を中心として、福祉のまちづくりに関する総合的、計画的な推進施策を策定するための基本的考え方について答申内容をまとめ、これを受け、年度内に福祉のまちづくり推進指針を策定しました。また、具体的に推進するモデル地区については、「浦和駅周辺地区」を当面の推進地区として選定を行いました。		ユニバーサルデザイン推進体系を整備します。	
交通バリアフリーの推進(再掲2章1節、4章2節)	都市局 都市施設課		交通バリアフリー基本構想に基づき、駅とその周辺におけるバリアフリー化を推進し、高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図ります。	推進	推進 (市内全駅)	与野駅東口エレベーター整備及び大宮駅西口エレベーター整備を行いました。また、西浦和、南与野、大和田駅改札内にエレベーター設置補助金を交付しました。また、バリアフリーに関する理解を深めてもらうため、障害者団体をはじめ関係者から成る実行委員会形式による交通バリアフリーフェスタ・2005の開催や、バリアフリーマップ作成に係るまちあるき点検を実施しました。		-	
氷川参道の整備(再掲3章4節)	都市局 大宮駅周辺 計画管理課		都心における緑や歩行者のネットワークを形成するため、氷川参道(大宮中央通線以南)をうらおいのある歩行者空間として整備します。また、地元まちづくり組織等とのパートナーシップにより緑の保全を図りつつ沿道等のまちづくりを進めます。	氷川参道(大宮中央通線以南)における歩行者空間の確保率 41.6%	100%	(仮)一の鳥居ひろば整備事業用地を取得しました。また、地域住民や関係機関との協議等を踏まえ、南区間の歩車分離整備基本計画を作成しました。まちづくり活動としては、氷川参道の樹木と将来像をテーマにまちづくりシンポジウムを開催し、併せて氷川参道の樹木冊子を発行しました。		大宮駅東口再生プランを実現するため、パートナーシップによる新たなまちづくりに取り組めます。	71
大宮駅東口都市再生プラン推進事業	都市局 大宮駅周辺 計画管理課		大宮駅東口都市再生プランに基づき、駅前周辺をはじめとした拠点整備や都市軸整備を図ります。	推進	推進	大宮駅東口広域交流拠点形成方策策定業務により、拠点導入機能の可能性及び都市軸と拠点形成の方策等の検討を行いました。関係機関等との調整に時間を要しました。		-	

「進捗状況」欄について

計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。

は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む)。

は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

第 4 章 都市基盤・交通の分野									
第 1 節 良好な市街地の整備									
事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
大宮駅東口駅前地区整備推進事業	都市局 大宮駅東口 開発課		駅前広場の再整備を図るとともに、権利者とのパートナーシップにより沿道街区のまちづくりを進めます。	検討	事業中	駅前広場にかかる建物等の物件調査及び広場内の用地測量を行いました。 駅前南地区では、まちづくり勉強会への支援を行い、共同化(再開発事業)の勉強、個別意向ヒアリングの実施、基本構想案の策定を行いました。		-	
まちづくり支援事業 (大宮駅周辺地区)	都市局 大宮駅周辺 計画管理課		大宮駅周辺地区における市民の自主的なまちづくり活動への支援・補助を行います。	推進	推進	4団体に対して、補助金の交付を実施しました。		-	平成18年度より事業の担当課が、大宮駅周辺計画管理課から市街地整備課に移管されました。
複合交通拠点整備推進事業	都市局 大宮駅東口 開発課		大宮駅東口において交通環境の改善を図るため、バスターミナル機能等を含む複合交通拠点の整備を進めます。	検討	推進	大門町2丁目地区の世話人会等への活動支援を行い、現在の権利者状況を踏まえた実現性のある事業の枠組み検討作業を進めておりますが、合意形成等に時間を要しています。		-	
大宮駅西口整備推進事業	都市局 大宮駅周辺 計画管理課		大宮駅西口地区の機能改良や更なる拡充を図るため、大宮駅西口地区都市施設等整備基本計画に沿った計画を、地元と協力し進めていきます。	推進	推進	大宮駅西口地区重点整備計画検討業務委託により、大宮駅西口地区において重点的に整備を実施すべき地区を抽出し、具体的な整備案の検討を行いました。関係機関との調整に時間を要しました。		-	
大宮駅西口第四土地区画整理事業	都市局 大宮駅西口 開発課		大宮駅西口において質の高い都市基盤整備を図り、商業や業務、住宅など諸機能の秩序ある集積を誘導します。	進捗率 23%	34%	地権者を対象にまちづくりの勉強会及び移転補償に関する説明会を実施しました。また、今後のまちづくりの概要を示したパンフレットの作成や建物等移転補償を行いました。 進捗率25%		-	

「進捗状況」欄について

計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。

は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、

は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画  
～マニフェスト工程表～の内容です。

第4章 都市基盤・交通の分野								
第1節 良好な市街地の整備								
事業の名称	担当課	事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
さいたま新都心に ぎわい創出事業	都市局新都 心まちづくり 室	にぎわいあふれるまちづくりに向けて、民間施設などの適正な立地・誘導を進めるとともに、ふれあいプラザの運営や東西自由通路などの維持・管理を行います。	推進	推進	さいたま新都心第8街区へのさいたまタワー誘致活動については、放送事業者の意向により誘致を断念する結果となりましたが、さいたま新都心地区内への民間施設の適正な立地・誘導を進めました。また、ふれあいプラザでの窓口案内・ボランティア活動の支援、さいたま新都心駅東西自由通路・西口駅前広場等の維持管理を行うとともに、まちづくり推進協議会の事務局として活動を行いました。		-	
浦和駅東口駅前地区第二種市街地再開発事業	都市局浦和駅東口開発課	浦和駅東口において、駅前広場や公共駐車場、複合公共施設を含む再開発ビルを整備します。	進捗率 53.5%	完成 (19年度)	施設建築物の建設及び公共地下駐車場の建設に着手しました。 進捗率63.9%		71 浦和駅東口に駅前交通広場、市民広場、幹線道路、施設建築物(商業施設や公共施設など)、公共地下駐車場を整備します。	
浦和駅西口南地区市街地再開発事業	都市局浦和駅西口開発課	再開発事業により、駅前広場や道路、住宅、店舗、事務所などからなる再開発ビルを整備します。	整備面積 1.3ha / 4.9ha	2.1ha / 4.9ha 推進	浦和駅西口南第四地区0.8haの施設建築物及び公共施設が完成し、整備面積は2.1haになりました。		-	
浦和駅周辺鉄道高架化事業	都市局鉄道高架整備課	浦和駅周辺の鉄道を高架化し、旅客ホームを新設するとともに、東西市街地を結ぶ道路を整備します。	事業中	事業中	京浜東北線東京方面行きの高架化工事を進めました。なお、用地交渉が難航したことや鉄道を走行させながら狭隘な中で、より一層の安全確保策などが求められ、工程に遅れが生じました。		71 浦和駅を高架化し、東西連絡通路の整備や東北客貨線の旅客ホームの新設などを行います。	
北部拠点宮原土地区画整理事業及び周辺地区交通対策事業の推進	都市局大宮北部まちづくり事務所	最寄り駅へのアクセス道路を整備し、周辺地区と北部拠点宮原地区の連携を図りながら、土地区画整理事業を進めます。	土地区画整理事業進捗率 65.0%	完成 (19年度)	平成16年度までに整備した道路・公園等の管理を各所管課に移管し、また、保留地の処分・換地処分計画を進めました。 土地区画整理事業進捗率95.0%		-	

「進捗状況」欄について

計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。

は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。).

は、順調に進捗。 は、進捗が遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

第 4 章 都市基盤・交通の分野								
第 1 節 良好な市街地の整備								
事業の名称	担当課	事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
日進駅周辺まちづくり推進事業	都市局 大宮北部まちづくり事務所	日進駅周辺の道路整備や駅北口の開設、工業専用地区開発の調整・誘導などを進めます。	事業中	完成	日進駅周辺地区では、駅の橋上化に伴う南北駅前広場やアクセス道路の基本設計を実施し、駅舎・自由通路の基本設計をJRに委託しました。工専地区では、日進東土地区画整理事業の事業認可、仮換地指定を行い、用途地域等に関する都市計画説明会を開催しました。また、地区内の市有地土壌汚染対策工事を行いました。		-	
武蔵浦和駅周辺地区市街地再開発事業	都市局 浦和西部開発事務所	市街地再開発事業により、南区役所や駅前広場、道路、駐車場、歩行者デッキなどの公共施設や住宅、店舗、事務所などの建築物を整備し、魅力ある副都心の形成を図ります。	事業中	一部完成	武蔵浦和駅第1街区の市街地再開発事業の国庫補助金採択時に必要な評価資料及び、再開発事業の都市計画手続きに必要な図書等の作成を行いました。 第4街区において、平成17年11月22日に権利変換計画認可を受け、平成18年3月に既存建物の除却解体を完了しました。 第8-1街区において平成17年10月に施設建築物の一部である商業棟と公共施設工事の整備が完了しました。 武蔵浦和駅第4・8-1街区の市街地再開発組合に補助金の交付を行ないました。		71  71	武蔵浦和駅周辺地区(第4街区)において市街地再開発事業を行い、商業・住宅を中心とした施設建築物を整備します。  武蔵浦和駅周辺地区(第8-1街区)において市街地再開発事業を行い、商業・住宅を中心とした施設建築物を整備します。
武蔵浦和駅第7-1街区整備事業	都市局 浦和西部開発事務所	広域交流の結節点としてのポテンシャルの高さを活用した、自立性の高いまちづくりを実現するため、市街地整備を推進します。	検討	推進	街区全体の整備計画案の作成及び実現可能なまちづくりの推進を目指し、過去の調査内容と関係権利者のまちづくり意向などの整理に時間を要しています。		-	
浦和東部第一特定土地区画整理事業	都市局 浦和東部まちづくり事務所	地区資源である斜面緑地と調和した市街地を計画的に形成し、副都心として魅力あるまちづくりを行います。	進捗率 4.1%	37.3%	主に仮設道路築造工事(幅員9m・延長400m)及び仮設防災調整池築造工事(面積11,300㎡・深さ1m)の他、立竹木等の物件移転補償等を行いました。 進捗率6.8%		-	

「進捗状況」欄について  
計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。  
は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、  
は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

第4章 都市基盤・交通の分野									
第1節 良好な市街地の整備									
事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
浦和東部第二特定 土地区画整理事業	都市局 浦和東部まち づくり事務所		浦和美園駅や、さいたまスタジアム周辺 における交流拠点を形成し、魅力ある市 街地を計画的に形成するため、都市再 生機構施行の土地区画整理事業への支 援を行います。	進捗率 26.9%	57.4%	都市再生機構施行による浦和東部第二特 定土地区画整理事業への補助金の支出の 他、浦和美園駅東口連絡階段の設置工事(幅 員4m・延長29m)に着手しました。 進捗率34.7%		-	
岩槻南部新和西特 定土地区画整理事 業	都市局浦和 東部まちづく り事務所		岩槻南部新和西地区の魅力ある市街地 を計画的に形成するため、都市再生機 構施行の土地区画整理事業への支援を 行います。	進捗率 35.2%	68.3%	都市再生機構施行による岩槻南部新和西 特定土地区画整理事業への補助金を支出し、 浦和美園駅への交通アクセスの核となる都市 計画道路の一部を整備しました。 進捗率44.6%		-	
岩槻駅西口土地区 画整理事業	都市局 岩槻駅西口 区画整理事 務所		岩槻駅西口の開設に合わせて、駅前広 場、都市計画道路等の公共施設の整備 改善を行い、商業の活性化と潤いのある 住環境の形成を図ります。	進捗率 17.6%	40.5%	画地確定測量については、境界杭26本を打 設しました。建物移転補償については、駅前 広場・駅前通り線の整備に要する移転建物4 戸の内、1戸の移転が完了しました。街路築 造工事については、路盤工26m、舗装工82 mを施工しました。 進捗率21.8%		71 岩槻駅西口の開設、 駅前広場、都市計画 道路等の公共施設の 整備改善を行い、土 地利用増進を図り、商 業の活性化と潤いの ある住環境の形成を 図るため土地区画整 理事業を行います。	

「進捗状況」欄について

計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。

は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)

は、順調に進捗。 は、進捗が遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び  
理想都市実現に向けた行動計画  
～マニフェスト工程表～の内容です。



平成 17 年度実施状況一覧表

第4章 都市基盤・交通の分野									
第1節 良好な市街地の整備									
事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
江川土地区画整理事業	都市局 岩槻東部まちづくり事務所		岩槻駅、東岩槻駅を中心とした良好な市街地を形成し、街の活性化を図ります。	進捗率 84.9%	95.5%	工事については、街路築造工事を357m施行しました。また、建物移転については、平成17年度に2戸契約をしましたが、来年度へ繰越となりました。保留地処分は3,331㎡を処分しました。 進捗率86.9%		71 「岩槻駅」と「東岩槻駅」を中心とした連担市街地の形成を目的として、江川地区において土地区画整理事業を行います。	
南平野土地区画整理事業	都市局岩槻東部まちづくり事務所		良好な住宅地を創造し、東岩槻駅周辺と一体化した岩槻区東部の市街地を形成し、街の活性化を図ります。	進捗率 89.5%	完成	工事については街路築造工事100mと造成工事7,814㎡を施工し、補償については、農業用温室2棟の移転を完了しました。また、今年度残り678.48㎡の保留地処分を行い、すべて完売しました。 進捗率90.6%		-	
東岩槻駅舎改修事業の促進	都市局 岩槻東部まちづくり事務所		駅南口の開設、橋上化及び南北自由通路を整備し、駅南北の交流機能を高め、活性化を図ります。	進捗率 11.1%	完成 (18年度)	橋上駅舎及び北口側自由通路を整備し、北口側からの橋上駅舎の利用を開始しました。 進捗率75.1%		71 東武鉄道野田線東岩槻駅を橋上化に改修し、南口の開設を行います。	
指扇駅周辺の整備促進	都市局 指扇まちづくり事務所	建設局 道路計画課	指扇駅北口開設に向けて、駅前広場とアクセス道路を整備します。	事業中	完成	アクセス道路を先行して整備するため、用地については34%を買収しました。		71 JR川越線指扇駅北口開設に向け、駅前広場及びアクセス道路の整備を行います。	
市街地整備基本計画の策定	都市局 都市施設課		道路・公園などの都市施設の整備や土地区画整理事業・市街地再開発事業などの実施にあたり、効率的な財政運営を視野におき、各種の都市整備事業についての優先度などを踏まえた総合的な整備プログラムを策定します。	検討	市街地整備基本計画策定 推進	他政令指定都市における策定状況等を調査しましたが、策定に向けた考え方の検討に時間を要しています。		-	

「進捗状況」欄について  
計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。  
は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、  
は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画  
～マニフェスト工程表～の内容です。

第4章 都市基盤・交通の分野								
第1節 良好な市街地の整備								
事業の名称	担当課	事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
土地区画整理事業	都市局 区画整理課 指扇まちづくり事務所 大宮北部まちづくり事務所 与野駅西口区画整理事務所 南与野駅西口区画整理事務所 東浦和区画整理事務所	土地区画整理事業により良好な市街地の形成を進めます。 ・丸ヶ崎、大間木水深特定、大門第二特定、土呂農住特定、風渡野南特定、蓮沼下特定、大門上・下野田特定、台・一ノ久保特定、大和田特定、内谷・会ノ谷特定、大谷口・太田窪、島町東部 ・中川第一特定については、平成17年6月28日付で第1回仮換地指定を行いました。 ・七里駅北側特定については、換地設計を行っています。 ・中尾不動谷・駒前については、平成17年12月5日付で組合設立が認可されました。 ・指扇は、事業計画決定をうけ、施行者の諮問機関である土地区画整理審議会の審議委員選挙を行いました。また、換地設計業務を推進しました。 ・深作西部は、道路築造及び建物移転を実施しました。 ・与野駅西口は、道路築造工事及び建物等調査を実施しました。 ・南与野駅西口は、道路築造及び建物移転、埋蔵文化財発掘調査、都市計画変更業務、駅前広場等実施設計業務、電線共同溝整備工事を実施しました。 ・東浦和第二は、建物等移転補償、埋蔵文化財発掘調査、総合行程計画検討、道路排水設計修正、道路等造成工事、一部仮換地指定を実施しました。	事業中	一部完成	14組合へ補助金を交付し、15組合へ事業資金の貸付を実施しました。 ・道路築造及び建物移転を実施した地区 丸ヶ崎、大間木水深特定、大門第二特定、土呂農住特定、風渡野南特定、蓮沼下特定、大門上・下野田特定、台・一ノ久保特定、大和田特定、内谷・会ノ谷特定、大谷口・太田窪、島町東部 ・中川第一特定については、平成17年6月28日付で第1回仮換地指定を行いました。 ・七里駅北側特定については、換地設計を行っています。 ・中尾不動谷・駒前については、平成17年12月5日付で組合設立が認可されました。 ・指扇は、事業計画決定をうけ、施行者の諮問機関である土地区画整理審議会の審議委員選挙を行いました。また、換地設計業務を推進しました。 ・深作西部は、道路築造及び建物移転を実施しました。 ・与野駅西口は、道路築造工事及び建物等調査を実施しました。 ・南与野駅西口は、道路築造及び建物移転、埋蔵文化財発掘調査、都市計画変更業務、駅前広場等実施設計業務、電線共同溝整備工事を実施しました。 ・東浦和第二は、建物等移転補償、埋蔵文化財発掘調査、総合行程計画検討、道路排水設計修正、道路等造成工事、一部仮換地指定を実施しました。			・大宮深作については、平成17年12月16日付で換地処分が行われ、整備が完了しました。
土地区画整理事業の推進	都市局 区画整理課	ゆとりある住環境の整備や道路の改善のため、土地区画整理事業を推進します。 ・内野本郷・東浦和第三・大門下野田・三室南宿	構想・検討	推進	三室南宿地区の平成18年度中の組合設立に向け、地元組織を支援しました。			
中心市街地活性化事業の推進(再掲5章2節)	環境経済局 経済政策課	駅を中心とした各地域の核となるような、大きな賑わいを創出する事業に取り組む商店街を支援するなど、商業と商店街の活性化を図ります。	推進	推進	TMOの認定構想推進事業者であるさいたま商工会議所に中心市街地活性化推進事業補助金を交付し、商工会議所と事業者や商店街との連携により運営される街角コンサートなどのTMO構想に基づくソフト事業に対して支援をしました。			

「進捗状況」欄について  
計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。  
は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、  
は、順調に進捗。 は、進捗が遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画  
～マニフェスト工程表～の内容です。



第4章 都市基盤・交通の分野									
第2節 総合交通体系の確立									
事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
総合都市交通体系の確立	都市局	都市施設課	総合都市交通体系マスタープランに基づき、都心地区交通計画の策定や、交通需要マネジメント計画の策定をし、地区の特性に応じたみちづくりと効果的な道路整備と、交通需要管理の推進を行います。	検討	推進	都心地区交通計画として、「大宮駅周辺地区交通計画」を策定しました。また、将来交通需要を踏まえた「都市計画道路の見直し」を行いました。さらに、交通需要マネジメント計画の一環として、「スマートプランセミナー」及び職員を対象とした「カーフリーデー」を実施しました。		-	
道路整備計画策定事業	建設局	道路計画課	市内道路網の再検討を行うとともに、効果的・効率的な道路整備を進めるための計画を策定します。	検討	道路整備計画 策定 推進	道路整備計画策定に向けて、基礎資料となる旧岩槻市を含む幹線1・2級市道道路網図の作成を行いました。		-	
都市計画道路整備プログラム策定事業	建設局	道路計画課	都市計画道路をより効果的・効率的に整備するため、優先順位を明らかにした整備プログラムを策定します。	検討	都市計画道路 整備プログラム 策定 (18年度) 推進	都市計画道路整備プログラムの素案の作成を行ないました。		-	

「進捗状況」欄について

計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。

は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。).

は、順調に進捗。 は、進捗が遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

第4章 都市基盤・交通の分野									
第2節 総合交通体系の確立									
事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
広域幹線道路の整備	建設局 道路計画課	建設局 道路環境課	広域幹線道路の延伸や拡幅整備を進めます。 (河川改修に伴う橋の架け換え) 一般国道463号念仏橋架換工事 / 一般国道463号囃橋架換工事 / 宗岡さいたま線霧敷橋架換工事 (延伸や拡幅整備) 一般国道463号越谷～浦和バイパス / 大谷本郷さいたま線 / 大谷場高木線 / 大間木丸ヶ崎線 / 道場三室線 / 産業道路 / 南大通東線 / 赤山東線 / 与野中央通り線 / 田島大牧線 / 町谷本太線 / 中山道 / 本町通り線 / 加茂宮広路線 / さくら東通線 / 三橋中央通線 / 八幡通り線 / 高砂仲町線 / 高速埼玉東西連絡道路(街路部分) / 新都市南通り線 / 岩槻中央通り線	事業中	一部完成	・大谷本郷さいたま線については、詳細設計を行いました。 ・大谷場高木線、田島大牧線、中山道、本町通り線、加茂宮広路線、岩槻中央通り線については、用地買収・物件補償を行いました。 ・道場三室線、産業道路、南大通東線については、街路築造工事・用地買収・物件補償を行いました。 ・三橋中央通線、赤山東線については、電線共同溝工事・街路築造工事を行いました。 ・与野中央通り線、高砂仲町線については、街路築造工事・用地買収・物件補償を行いました。 ・さくら東通線、高速埼玉東西連絡道路については、街路築造工事を行いました。 ・町谷本太線については、舗装工事を行いました。 ・八幡通り線については、用地買収を実施しました。 ・河川改修に伴う橋の架け換えについては、宗岡さいたま線霧敷橋の下部工の発注を行いました。一般国道463号念仏橋、一般国道463号囃橋は、整備に向けた検討を行いました。			
			大宮岩槻線、氷川緑道西通線、与野東口三室線ほか	検討	事業中	大宮岩槻線は、歩道整備工事・用地買収・物件補償を行いました。与野東口三室線は、詳細設計を行いました。			
市内幹線道路の整備	建設局 道路計画課		市内幹線道路の延伸や拡幅整備を進めます。 町谷本太延伸部分(市道B-292・503号線) / 島根橋通り(市道A-384号線) / 矢部新道(市道20868号線) / 井橋通り(市道22435号線)	事業中	一部完成	町谷本太線(B-292/503号)、井橋通り線は、用地買収・物件補償を行いました。矢部新道は、地権者との合意形成を図りました。			島根橋通り(市道A-384号線)については、整備が完了しました。
			大宮警察前通り(市道10052号線)、花の丘通り(市道31292号線)	検討	事業中	大宮警察前通りは、路線測量・予備設計を行いました。花の丘通り(市道31292号線)は、整備に向けた検討を行いました。			

「進捗状況」欄について  
計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。  
は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、  
は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

第4章 都市基盤・交通の分野								
第2節 総合交通体系の確立								
事業の名称	担当課	事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備考
高速埼玉中央道路の整備促進	建設局 道路計画課	高速埼玉中央道路の与野ジャンクション以北の整備を促進します。	促進	促進	埼玉県、大宮国道事務所等と計画の具体化に向けた打ち合わせを行いました。		-	
高速埼玉新都心線の整備促進	建設局 道路計画課	与野ジャンクションから第二産業道路までの区間の整備を促進します。	促進	完成 (18年度)	事業主体である首都高速道路株式会社と協同して、高速埼玉新都心線の整備促進にあたりました。		-	
橋りょう耐震補強及び落橋防止対策事業(再掲6章1節)	建設局 道路環境課	震災時における緊急輸送道路上の橋りょうや跨道橋・跨線橋について、重点的に耐震補強対策を実施します。	跨道橋(高速道) 耐震補強済進捗率 59%(10か所)	100%(17か所)	東北道を跨ぐ跨道橋6橋について、耐震補強工事に着手しました。		-	
踏切構造改良事業	建設局 道路環境課	踏切事故の防止や慢性的な交通渋滞などを解消し道路交通の円滑化を図るため、交通安全上危険な狭小踏切の拡幅を実施します。	事業中	一部完成	JR川越線の平方新道踏切について、鉄道事業者と協議を進めました。		-	
歩道整備事業(再掲6章2節)	建設局 道路環境課	自動車や自転車、歩行者の交通量が多く、通行に危険な区間や学童の通学路となっている区間について、歩道を設置します。	事業中	一部完成	国道463号外8路線で歩道設置工事を行いました。		-	
交通渋滞解消事業(さいたまの道スムーズプラン)(再掲6章2節)	建設局 道路環境課	交通渋滞を解消するため、道路の拡幅を伴わない暫定右折レーンや交差点付近のバス停を対象とするバスベイの整備により、効果的な渋滞解消を早期に図ります。	事業中	一部完成	事業実施箇所を特定(暫定右折レーン:7箇所、バスベイ:6箇所)し、実施計画を策定しました。		-	

「進捗状況」欄について  
 計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。  
 は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、  
 は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

第4章 都市基盤・交通の分野								
第2節 総合交通体系の確立								
事業の名称	担当課	事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
道路美化推進事業(再掲1章3節)	建設局 道路環境課	都市景観の向上や歩行空間のバリアフリー化、防災対策、良好な住環境の形成、歴史的な街並み保全などの観点から、電線類の地中化をはじめとした道路美化を推進します。	電線類地中化整備延長 17.64km	21.81km 道路美化推進基本方針策定 (18年度)	県道鴻巣桶川さいたま線の整備工事L=350mを実施しました。また、県道さいたま幸手線の詳細設計を行いました。 電線類地中化整備延長 17.99km 「道路美化推進基本方針」を検討するに当たり、検討体制や検討内容、期待する成果などについて、あらかじめ関連部局と意思統一を図るため、庁内会議を3回開催しました。		7 「道路美化推進基本方針」を策定します。 18 道路美化計画を策定し、道路美化を推進します。 70 電線類地中化事業を推進します。	計画の進捗に伴い、平成20年度末の計画目標「電線類地中化整備延長」を22.06kmに上方修正しました。今後は、この数値を目標に事業を進めていきます。
道路施設維持管理計画策定事業	建設局 道路環境課	道路施設の長寿命化などを図るため、橋りょうアセットマネジメントなど道路施設維持管理計画を策定し、橋りょうや道路舗装、横断歩道橋、立体交差部の道路施設などの計画的な維持・補修を行います。	事業中	橋りょうアセットマネジメント策定 推進	橋梁点検マニュアルの策定及び100橋の橋梁点検を行い、耐震補強工事も実施しました。また、橋梁以外の重要構造物等の基礎資料収集を行いました。		101 橋梁アセットマネジメント事業を推進します。	
スマイルロード整備事業	建設局 道路環境課	安全で快適な道路環境の向上を図り「よこばれる道づくり」を推進するため、市民に身近な道路についての意見や要望を沿線の住民でとりまとめ、市に申請し、これに基づく整備事業を進めます。	整備進捗率(整備済か所/要望か所×100) 33%	40%	市民からの要望に基づき事業を進めました。 整備進捗率37%		-	
暮らしの道路整備事業	建設局 道路環境課	最低幅員4m未満の道路の改善に向けて、地権者の理解と協力により道路の拡幅整備を行います。	整備進捗率(整備済か所/要望か所×100) 33%	50%	市民からの要望に基づき事業を進めました。 整備進捗率37%		-	
新駅の設置促進(日進～指扇駅間)	都市局 指扇まちづくり事務所	新たな人口集積の見込まれる西区指扇地区に新駅を設置します。	事業中	新駅開業	JRとの施行協定に向けた詳細協議を行いました。 また、土地開発公社による用地買収を実施しました。		71 JR川越線日進駅と指扇駅間に新駅を設置します。	

「進捗状況」欄について  
計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。  
は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、  
は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

第4章 都市基盤・交通の分野									
第2節 総合交通体系の確立									
事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
埼玉高速鉄道線 (地下鉄7号線)の 延伸促進	政策局 地下鉄7号線 延伸対策課		運輸政策審議会で答申された地下鉄7号線の延伸区間のうち、先行整備区間である浦和美園～岩槻までの延伸促進を図ります。	促進	促進	埼玉高速鉄道検討委員会から提言された延伸事業化への課題解決に向け、県とともに「沿線のまちづくり」「交通ネットワークの強化」「事業主体・事業手法の検討」について調査を行うとともに、鉄道やまちづくりの専門家からなる埼玉高速鉄道延伸検討委員会を設置し、検討を行いました。		69 地下鉄7号線(埼玉高速鉄道)の延伸を促進します。	
埼玉高速鉄道(株)の 支援	政策局 地下鉄7号線 延伸対策課		県及び沿線自治体とともに埼玉高速鉄道(株)に対して財政支援を行い、経営の安定化を図ります。	推進	推進	県及び沿線自治体とともに埼玉高速鉄道(株)に対して財政支援として増資及び経営安定化対策補助金の交付を行い、経営の安定化を図りました。		69 地下鉄7号線(埼玉高速鉄道)の延伸を促進します。	
公共交通(東西交通大宮ルート等) ネットワーク基本計画の策定	政策局 交通政策課		東西交通大宮ルートやLRTなど新たな交通システムの導入を視野に入れた公共交通ネットワーク整備強化を目指します。	調査	公共交通ネットワーク基本計画策定 (18年度) 推進	今後、市が目指すべき公共交通ネットワークのあり方や方針を定める「公共交通ネットワーク基本計画(素案)」を作成し、素案に対するパブリック・コメントを実施しました。		72 東西交通大宮ルート(新交通システム)の整備を検討します。	
市内路線バス・コミュニティバス整備 事業	政策局 交通政策課		コミュニティバス路線の見直しや未導入地域への導入の調査・検討を行いながら、市内路線バスを含めたバス交通網を整備し、利用を促進します。	利用者数 13.5万人/日	14万人/日	平成17年8月、北部拠点地域として地域の発展、人口増加が見込まれる北区にJR主要3駅を結節する循環型路線の運行を開始しました。 利用者数13.5万人/日		73 市内路線バス、コミュニティバスを整備し、利用を促進します。	
駐車場・自転車駐車場の整備事業	都市局 都市施設課	市民局 交通安全課	駅周辺地区での交通の現況を把握し、駐車場や自転車駐車場のあり方について計画の検討を行い、合理的・効率的に整備します。	事業中	推進	市内鉄道駅周辺の、特に交通が錯綜する地区を抽出し、需給バランスの検証を行うとともに、現状の駐車施策について条件整理を行いました。さらに、各駅の自転車利用の現況と関連する施策について条件整理を行いました。また、さいたま新都心駅東口に自転車駐車場(自転車3442台、原動機付自転車319台、自動二輪車49台)を設置しました。		-	

「進捗状況」欄について

計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。

は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、

は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

第4章 都市基盤・交通の分野									
第2節 総合交通体系の確立									
事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
交通バリアフリーの 推進(再掲2章1 節、4章1節)	都市局 都市施設課		交通バリアフリー基本構想に基づき、駅とその周辺におけるバリアフリー化を推進し、高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図ります。	推進	推進 (市内全駅)	与野駅東口エレベーター整備及び大宮駅西口エレベーター整備を行いました。また、西浦和、南与野、大和田駅改札内にエレベーター設置補助金を交付しました。 また、バリアフリーに関する理解を深めてもらうため、障害者団体をはじめ関係者から成る実行委員会形式による交通バリアフリーフェスタ・2005の開催や、バリアフリーマップ作成に係るまちあるき点検を実施しました。		-	
駅前広場改修事業	建設局 道路環境課		駅前広場の混雑緩和と利便性向上のため、大宮駅西口や浦和駅西口の駅前広場において、交通バリアフリー法などを踏まえた歩行者空間を形成します。	検討	事業中	駅前広場内の交通の円滑化に向けた検討を行い、関係機関との協議を開始しましたが、整備方針についての合意形成に時間を要しています。		-	

「進捗状況」欄について

計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。

は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)

は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。



第4章 都市基盤・交通の分野									
第3節 市街地内の緑の空間づくり									
事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
緑化推進事業	都市局 公園みどり課		都市化の進展による緑の減少に備えるため、生垣設置の助成や屋上緑化の推進を図るなど、民有地の緑化に努めます。	生垣設置助成数 30件	屋上緑化推進 制度の運用開 始(19年度)  130件 推進	岩槻区の緑地現況調査を行い、市全域の緑被率を把握しました。また、屋上緑化の推進については、市内の屋上緑化の現状や他政令指定都市の屋上緑化等に対する取組状況を把握しました。17年度の生垣助成実績は、28件、320.6mです。 生垣設置助成数58件		23 緑被率調査を平成18年度までに行い、平成19年度に屋上緑化の推進制度を創設します。  31 屋上緑化を推進します。	
緑の核づくり公園整備事業(再掲1章2節)	都市局 公園みどり課		公園整備プログラムを策定し、都市の緑の核となる公園や、地域の緑の核となる公園の適正な配置・整備を進めます。	市民一人あたりの 都市公園面積 4.95㎡/人	6.30㎡/人	面積6.28ha、16箇所(拡張含む。)の公園を開設しました。 市民一人あたりの都市公園面積 4.96㎡/人		26 政令指定都市で一人当たり公園面積第1位を目指します。	
公園リフレッシュ事業	都市局 公園みどり課		既存の公園の安全性や魅力の向上をめざして、改修工事を行います。	事業中	推進	公園改修7箇所、公園灯設置6箇所を行いました。		—	
与野中央公園整備事業	都市局 公園みどり課		市街地における緑に囲まれた市民の運動の場や広域避難場所ともなる総合公園を整備します。	事業中	事業中	事業用地(約2,700㎡)の取得を行いました。		—	
秋葉の森総合公園整備事業(再掲3章3節)	都市局 公園みどり課		緑に囲まれた豊かな自然環境の中で、快適にスポーツを楽しめる多目的スポーツ広場を整備します。	事業中	ピクニック広場 整備 (17・18年度) 散策路整備 (19・20年度)  事業中	自然保護ゾーン5haにおいて樹木管理と約2,000㎡の施設整備をおこないました。また、遊具広場整備として大型複合遊具等の設置を行いました。		—	

「進捗状況」欄について  
計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。  
は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、  
は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

第4章 都市基盤・交通の分野								
第4節 高度情報化社会に対応した基盤の整備								
事業の名称	担当課	事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度未 計画目標	H17年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備 考
情報教育の充実 (再掲3章1節)	教育委員会 教育研究所	普通教室等の授業用コンピュータの整備を進め、これらを授業に活用するとともに、情報モラルの適切な取り扱いを指導することにより、児童生徒の情報活用能力の向上を図るなど情報社会に参画する態度を育成します。	小学校コンピュータ室にコンピュータ40台を整備した校数 41/100校 普通教室にLANを敷設している学校 0校	101校/101校 (19年度1校新設)  158校/158校	32の小学校でコンピュータ室にコンピュータを40台整備し、合計で73校となりました。平成18年度から導入研究がスタートできるように、パイロット研究校4校を指定し、LANを利用した事業導入の研究に向けた準備を進めました。		52 各小学校の普通教室にコンピュータを整備して、インターネット等を利用した授業ができるようにし、児童生徒の情報活用能力の向上を図っていきます。	
市民のIT活動の支援	政策局 情報政策課	市民団体と連携して、高齢者を中心としたIT講習会や地域ITリーダーの育成などを行い、市民が様々なIT活動ができるよう支援します。	推進	推進	コミュニティ活動に対するITによる支援のあり方を検討するとともに、平成19年度に開設予定の市民活動支援複合施設における諸機能の検討を行いました。		-	
電子市役所の構築	政策局 情報政策課	情報システムの効率的な活用を進め、市の保有する情報の提供や申請・届出などが、いつでも、どこからでもできる電子市役所を構築します。	推進	充実	平成17年10月1日から電子文書管理システムの運用を開始しました。また、電子申告は平成18年1月16日から運用を開始しています。最適化方針のうち「システム統合基盤の導入」については、基本設計を実施、「オープン系システムへの移行」については、実施計画を作成しました。また、最適化のルールとしてガイドラインの素案を作成しました。		122 電子市役所の構築を推進します。	
市政総合案内「さいたまコールセンター」の開設	政策局 情報政策課	市民からの問い合わせに整備された回答例をもとに迅速、一元的に回答を行うコールセンターを整備します。	推進	開設	コールセンターの具体的な方針、サービス要件、システムの基本計画及び費用対効果の分析等の実施計画の策定を行い、開設に向けた準備を進めてきました。		121 市政総合案内「さいたまコールセンター」を開設します。	
電子入札の導入の推進	財政局 契約課	電子入札の導入に向けて、埼玉県や参加市町との共同開発を進めます。	一部導入	本格運用 (19年度)	埼玉県と24市町の共同で開発した「埼玉県電子入札共同システム」により10回の模擬入札を実施し、本番を2件実施しました。		-	
電子投票システムの導入	選挙管理委員会 選挙課	投票所における電子投票機の設置により、開票事務の効率化・省力化を図ります。	検討	推進	国政選挙での使用が認められていないことや、電子投票機器の一部で、技術的な信頼性の向上が課題となっていることから、電子投票システム調査検討会(総務省設置)の動向を踏まえ方向性の検討を行いました。		-	

「進捗状況」欄について  
計画目標達成に向けた事業の進捗状況を記載。  
は、計画目標を達成(イベントなどの単年度ごとの計画目標値の事業を含む。)、  
は、順調に進捗。 は、進捗に遅れ。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画  
~マニフェスト工程表~の内容です。